

釧路湿原自然再生事業 排水路合流部沈砂池の取組概要 (国営総合農地防災事業)

釧路開発建設部 農業開発課

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画



排水路合流部沈砂池の取組概要（農業）

目的：釧路湿原に隣接する農地を流れる農業用排水路では、下流域への土砂流入対策として河川との合流地点等に沈砂池を設置しています。

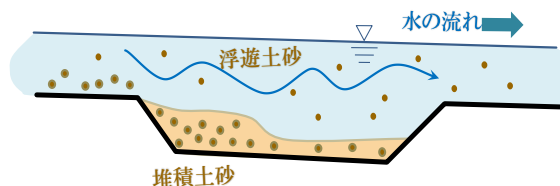
○土砂流入対策の実施状況

国営総合農地防災事業では、農業用排水路の整備と併せて、沈砂池の整備を実施しています。

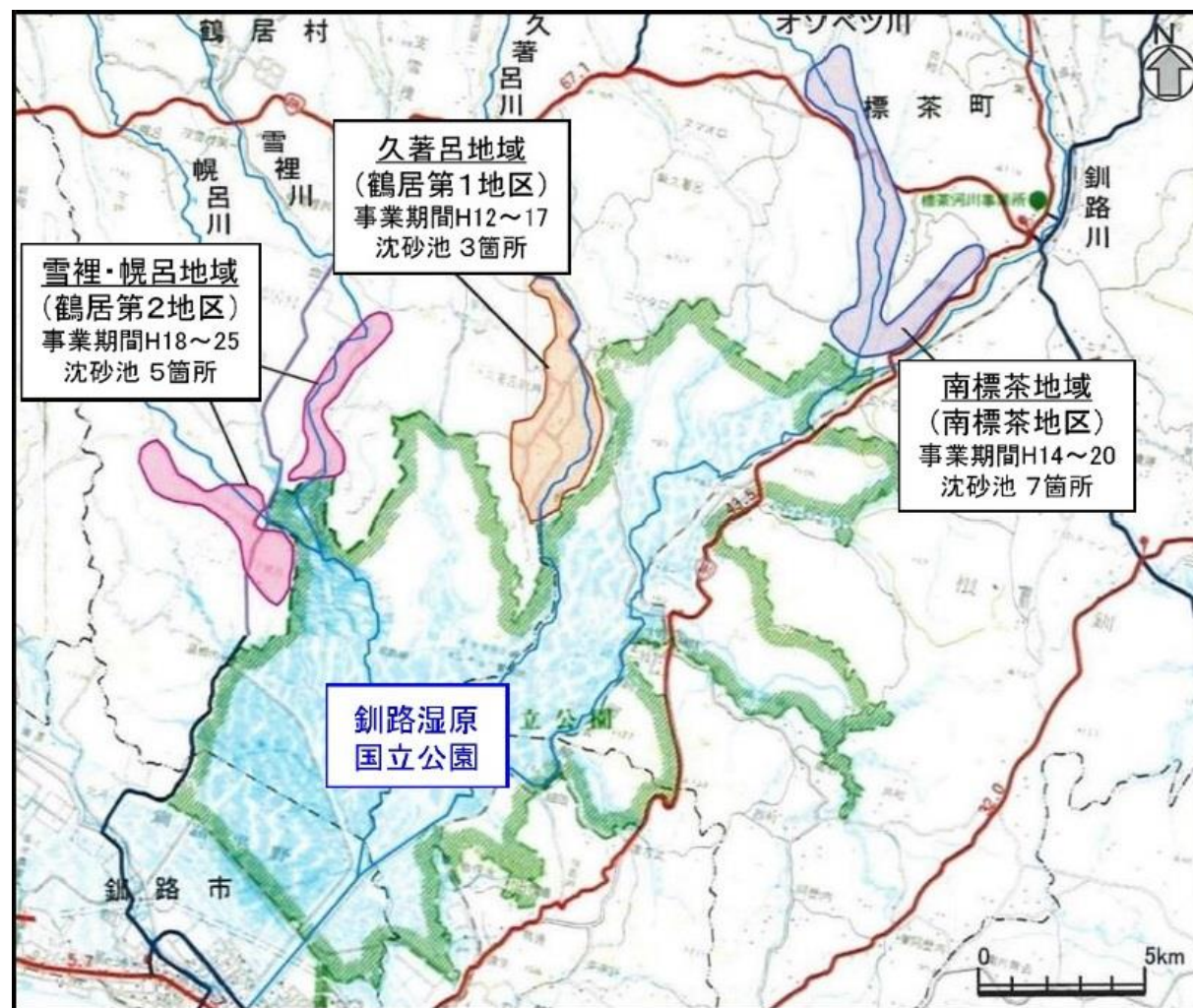
整備された沈砂池は、施設管理者となる標茶町及び鶴居村が主体となり、地域の農業者団体と連携した排水路及び沈砂池の巡回点検及び土砂上げ等が実施され、湿原環境の保全につながる継続的な取組が行われています。

*排水路の沈砂池とは？

農業用排水路では、下流河川への土砂流出を抑制するため、排水路の下流地点にて、排水に浮遊した土砂等を沈降させる沈砂池（幅が広い水路）を整備しています。



沈砂池の機能イメージ



< 釧路湿原と国営総合農地防災事業区域 >

排水路合流部沈砂池の取組概要（農業）

取組：土砂流入対策の実施と維持管理体制

- 農業用排水路下流地点に設置された沈砂池の機能により、農地等から河川流域に流入する土砂を捕捉し、湿原に流入する土砂量を軽減する目的は着実に果たされています。
- また、沈砂池の機能を維持するため、鶴居村、標茶町共に、施設管理者となる役場と農業者等で構成される下記の組織の協力により、排水施設の巡回点検や土砂上げ等の施設管理が継続的に実践されています。

鶴居村

「資源保全協議会広域協定」

標茶町

「標茶西地区農地・水保全隊」



< 鶴居第2地区 沈砂池イメージ図 >

農地から釧路湿原流域への土砂流入対策として、環境にも配慮した農業用排水路の整備が行われ、地域の取り組みとして、湿原の保全活動が行われています。